

研修番号 159 〈授業づくり研修1〉 中学校理科研修

生徒が「考えたくなる」授業づくりをしよう！

ねらい 科学的思考力・表現力の育成を目指し、観察、実験及び教材研究を通して、授業構想及び授業実践に係る力量の向上を図ります。さらに、学習指導と評価について、目標と指導と評価の一体化を考えた授業づくりについて学びます。

対象・定員【希望】教諭・常勤講師（中・特） 各20名

回	実施日時	場 所	内 容	QITに生きる力量
1	8月24日(水) 14:30～16:45	教育センター 理科研修室	(講義 協議)「評価を見直し授業を変えよう！」 ・「関心・意欲・態度」と「科学的思考・表現」の観点別評価に関する評価規準の作成と評価方法等の理解。 ・1学期末考查内容に関するペーパーテストの作成について、事例を基にした協議。 講師：教育センター指導主事	授業構想
2	9月6日(火) 14:30～16:45		(講義 協議)「科学的に探究する能力を身に付けるとは」 ・仙台市標準学力検査の結果を分析し、課題となった「対照実験の在り方」を検討した提案授業の解説とその授業を振り返り協議を行う。 ・全国学力・学習状況調査問題から学習指導に当たっての留意事項を検討し授業改善を図る。 講師：仙台市立中学校教諭，教育センター指導主事	授業評価 授業改善
3	12月7日(水) 14:00～16:45	仙台市科学館	(講義 実習)「地学分野もこんなに実験ができるよ！」 ・小学校・中学校各学年に位置付けられている「大地の成り立ちと変化」「気象とその変化」の単元について、授業づくりのポイントを学びます。 講師：科学館指導主事，教育センター指導主事	授業構想 授業実践
4	1月20日(金) 14:30～16:45	教育センター 理科研修室	(講義 演習)全国学力・状況調査の結果を踏まえた理科の観察、実験に関する指導事例集を用いて、科学的な思考力・表現力をどのように育てればよいのかを考えます。 ・事例A「電流のはたらきの大きさ」について、独立変数を意識して実験を計画し、結果を分析し解釈する中で、電力と電力量の定義を理解する。 ・事例B「金属の質量と化合する酸素の質量の関係」について、実験結果からグラフを作成し、その分析・解釈から銅とマグネシウムの酸化による質量の変化における規則性を見だし説明する。 講師：教育センター指導主事	授業評価 授業改善

留意点・第1回は、【科学的な思考・表現】の観点について、自作の考查問題を持参ください。

連絡先 教育センター (251-7441)

研修番号 160 〈授業づくり研修1〉 小学校生活科研修

もしもし？なにになに？そうなんだ～！！

ねらい 体験活動と表現活動を通して気付きの質が高まる単元構想や授業実践について学びます。

対象・定員【希望】教諭・常勤講師（幼・小・特） 各30名

回	実施日時	場 所	内 容	QITに生きる力量
1	8月31日(水) 14:30～16:45	教育センター 第9研修室	(講義 演習)・実践事例から、主体的な学びと対話的な学びを通した深い学びについて考えよう 講師：仙台市立小学校教諭，教育センター指導主事	授業構想
2	12月5日(月) 13:30～16:45	仙台市立 北中山小学校	(授業参観 協議)・聴いて 考えて つなげる ～学び合いの授業づくりのポイント～ 講師：愛知教育大学 教授 野田 敦敬	授業実践 評価改善

留意点・第2回の会場は、北中山小学校です。13:00 から受付を始めます。

連絡先 教育センター (251-7441)

研修番号 161 〈授業づくり研修1〉 小中学校音楽科研修

あなたの指揮で子供たちの歌声を変えよう！

ねらい 感性を高め、思考・判断して表現する一連の過程を大切に授業づくりのために、演習や実技を通して、授業構想及び指導のポイントを学びます。

対象・定員【希望】教諭・常勤講師（小・中・特） 各30名

回	実施日時	場 所	内 容	QITに生きる力量
1	8月17日(水) 9:00～12:00	教育センター 音楽研修室	(講義 演習)・歌唱指導の導入 基本的な発声法や楽曲分析、指導法の実技 講師：仙台市立小中学校教諭，教育センター指導主事	授業構想
2	8月17日(水) 14:00～16:45		(講義 実技)・指揮法の習得 楽曲に合わせた指揮法や指導法の実技(基本編) 講師：教育センター指導主事	授業実践 評価改善

留意点・歌唱指導、指揮法ともに基本的な内容になります。基本的な指導法を習得したい方の受講をお願いします。

連絡先 教育センター (251-7441)